

株式会社 松 屋 2023年3月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	29.8	19.3
② 銀座店	31.7	17.5
③ 浅草店	8.6	22.0

① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
銀座本店	32.5	95.0	38.4	31.0	42.7	37.6	36.4	25.5	29.9	44.1	46.3	29.8
松屋銀座	34.4	103.6	42.8	33.6	46.1	36.1	36.7	26.1	31.9	47.8	48.4	31.7
松屋浅草	11.1	29.6	2.9	3.1	13.9	57.0	32.7	19.8	7.8	3.2	17.7	8.6

3. 店舗別商況

銀座店	3月の銀座店の売上高は、前年に対して約3割増の勢いを示しました(コロナ前となる2019年対比でも、約24%増)。化粧品は前年比約38%増、ラグジュアリーブランドは同約70%増、時計も同18%増になる等、銀座店の強みとなるカテゴリーが富裕層を中心とした国内のお客様を軸に、好調に推移いたしました。また、免税売上については、主に台湾、韓国、香港やタイ等の東南アジアの国々から、加えて欧米からのお客様が急増し、為替の変動はあるものの、引き続き、その売上が力強く全館を牽引しています(免税売上が、銀座店全体に占めるシェアは約20%。コロナ前は約25%の水準)。依然、水際措置がとられている中国からのお客様の動向は限定的ですが、4月以降の入国緩和により、インバウンド売上は急速に伸長することが予想されます。
-----	--

4. 商品別売上高対前年増減率 (単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-11.8	-12.1
婦人服・洋品	12.5	12.6
子供服・洋品	5.3	5.3
呉服寝具他	-18.2	-20.3
衣料品計	6.5	6.4
身廻り品	80.4	80.6
雑貨	21.3	27.3
家具	5.3	5.5
家電	-68.7	-68.7
家庭用品	6.0	4.6
家庭用品計	0.3	-0.1
食料品	25.1	28.4
食堂・喫茶	39.3	38.5
サービス、その他	-36.6	-37.4
合計	29.8	31.7

※「2023年4月上速報」は、5/1(月)15時に開示を予定しております。

お問い合わせ先 株式会社 松 屋 総務部コーポレートコミュニケーション課
 TEL(03)3248-8311 / Mobile 070-4547-7555